



市議会だより

第167号



令和5年5月10日発行



2～3P

議会の構成と役割

4～5P

各会派・会派に属さない
議員の抱負・取り組み

5P

令和5年2月定例会から

6～8P

代表質問・一般質問

8～10P

議案の議決結果・議員別賛否
報告案件
特別委員会報告から

11P

委員会報告から

12P

議会活動状況
6月定例会日程(案)
議会報編集委員会
編集後記

就任の あいさつ



議長
土遠孝昌



副議長
西川浩司

4月18日開催されました第2回臨時会におきまして、議員各位多数のご推挙をいただき、議長、副議長に就任いたしました。

誠に身の引き締まる思いであり、その職責の重大さを痛感している次第であります。私たちは、これまで培ってきた経験を活かし、市政の推進と公平で公正な議会運営を目指し、誠心誠意努力する所存であります。

さて、市民の皆様には、常日頃より新型コロナウイルス感染症拡大防止にご協力いただき、心より感謝と敬意を表します。長引くコロナ禍への対応も、この5月8日から季節性インフルエンザなどと同じ5類の扱いとなり、自粛ムードも少しずつ緩和の方向へ向かっております。その一方で、赤穂市政におかれましては、市民病院の経営改善をはじめ、産業廃棄物建設計画反対への取り組みや人口減少問題など、未だ数多くの課題が山積しております。

議会としましては、市民の皆様からの声をしっかり受け止め、市の施策に十分反映するため、市長はじめ執行機関の皆様とは緊張感を持って、ともに切磋琢磨してまいりたいと考えております。

また、議会改革につきましても市民に開かれた議会、皆様に信頼される議会を目指し、全力で取り組んでまいりたいと考えております。

今後とも、市民の皆様にご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

議会の構成と役割

新しい常任委員会の構成

(令和5年4月18日現在※委員は議席順)

総務文教委員会

市政の総合的企画及び調整、定住自立圏構想、防災、危機管理等、広報、行政管理、情報政策、財政及び市税、保育所、幼稚園、小中学校、教育施設、生涯学習及びスポーツ推進、文化財に関する事項などを調査します。



奥藤 隆裕
委員長
(新風)



井田 佐登司
副委員長
(政翔会)



南條 千鶴子
委員
(公明党)



荒木 友貴
委員
(千種)



釣 昭彦
委員
(新風)



土遠 孝昌
委員
(赤諒会)



ICTを活用した授業

民生生活委員会

市民活動及び広聴、公営住宅、環境保全、廃棄物の処理及び資源化、健康の増進及び予防衛生、市民福祉、介護保険、国民健康保険、後期高齢者医療、消防、病院事業に関する事項などを調査します。



家入 時治
委員長
(政翔会)



中谷 行夫
副委員長
(赤諒会)



西川 浩司
委員
(新風)



安田 哲
委員
(千種)



前川 弘文
委員
(公明党)



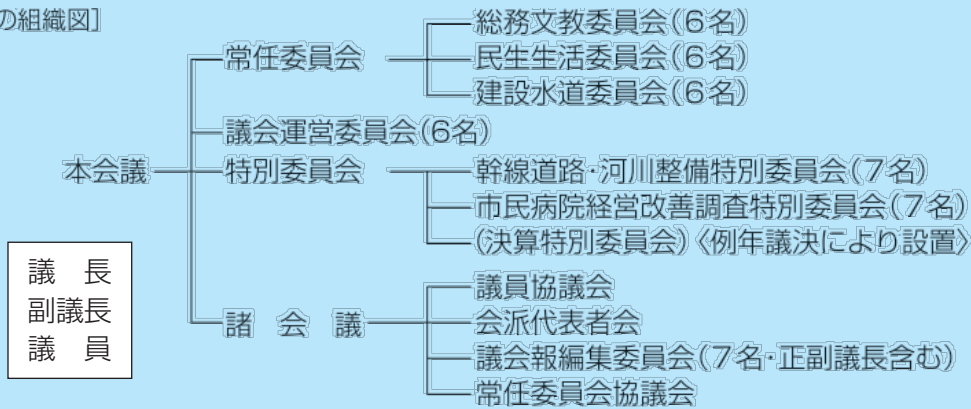
瓢 敏雄
委員
(無会派)

第4次
赤穂市健康増進計画





『市議会の組織図』



建設水道
委員会

道路、橋梁、河川及び港湾、都市計画及び都市計画事業、公園、緑地、土地区画整理事業、農林水産業、商工業、労働行政、観光、企業立地、水道、下水道事業に関する事項などを調査します。



山田昌弘
委員長
(新風)



榊 悠太
副委員長
(赤諒会)



山野 崇
委員
(新風)



深町直也
委員
(無会派)



田淵和彦
委員
(千種)



前田尚志
委員
(赤諒会)



赤穂御埼灯台と桜

議会運営
委員会

議会の運営、議会の会議規則・委員会条例、議長の諮問に関する事項などを調査します。

委員長 前田尚志 副委員長 山田昌弘
委員 南條千鶴子 荒木友貴 釣 昭彦 家入時治

幹線道路・河川整備
特別委員会

幹線道路・河川整備に係る取り組みや国道250号高取峠トンネル化に向けた調査・研究・要望などを関係機関に行います。

委員長 榊 悠太 副委員長 田淵和彦
委員 山野 崇 井田佐登司
南條千鶴子 奥藤隆裕 前田尚志

市民病院経営
改善調査
特別委員会

市民病院に係る経営改善対策の進捗状況や効果額に対する検証・提言及び経営形態に関する調査・研究を行います。

委員長 釣 昭彦 副委員長 安田 哲
委員 山野 崇 中谷行夫
榊 悠太 家入時治 前川弘文

その他の役職

- 監 査 委 員 前川弘文
- 安室ダム水道用水 奥藤隆裕
供給企業団議会議員 土遠孝昌
- 赤穂市都市計画 井田佐登司
審議会委員 荒木友貴
中谷行夫
奥藤隆裕
前川弘文
- 赤穂市環境 榊 悠太
審議会委員 釣 昭彦
家入時治
田淵和彦

各会派の抱負・取り組み

新 風

代 表 山田 昌弘 幹 事 長 釣 昭彦
会 計 山野 崇 会 員 奥藤 隆裕
会 員 西川 浩司

子育てしやすいまち赤穂に

赤穂市も人口減少、少子化の進行が続いています。子育て支援が喫緊の課題です。子育て支援は、子どもたちが社会に貢献できるよう、将来のための基礎作りをすることが目的です。子どもたちは将来社会を担う大切な存在です。安全で安心して子育てができるまち赤穂の実現を目指します。

赤 諒 会

代 表 前田 尚志 政調会長 榊 悠太
会 計 中谷 行夫 会 員 土遠 孝昌

山積する諸課題に果敢に取り組みます

新型コロナは2類から5類に変更となり、今後はウィズコロナ対応が求められます。本市の財政状況は厳しいですが、少子化・人口減少対策、市民病院の経営改善、美化センターの整備、子育て支援の充実、産廃処理施設建設反対など山積する諸課題の解決に向け、果敢に取り組んでまいります。

千 種

代 表 田淵 和彦 会 計 安田 哲
広 報 荒木 友貴

地域をつなぎ、赤穂市の将来のビジョンを描く

赤穂市の将来のビジョンを描くために、民間事業者、市民団体、行政等との丁寧な対話を通じ、さらには、市内市外の人と地域をつなぐことで、赤穂市が抱える課題解決に向けた具体的な提案をしていきます。

政 翔 会

代 表 井田佐登司 会 計 家入 時治

市民の声を受け止め市政に反映する

現在、ウィズコロナ、アフターコロナへと市民の皆様の気持ちは少しずつ前進しています。しかし光熱費・食料品等の価格高騰による家計への影響は厳しさを増しています。今こそ市民目線で物事を考え、初心を忘れず皆様の声を市政に反映していきます。

公 明 党

代 表 前川 弘文 会 計 南條千鶴子

暮らしの安心と地域の活力を生み出すまちを

物価高により生活への不安が高まっています。早急に、悩んでいる人への対応に取り組みます。そして、①出生数が上向く②安心して子育てができる③若者が市内企業等に定着できる④健康・長寿で社会参加できる等の政策に取り組み、安心と地域の活力を生み出すまちに向けて全力で働きます。



会派に属さない議員

瓢 敏雄

深町 直也

課題を先送りせず、前へ

春を迎え、まちは以前の賑わいを取り戻したかのように報道されています。コロナ禍は闘いから共生の段階へと移ったのでしょうか。さて、今期任期も半分が過ぎ、ボクは単独で活動する道を選びました。さらに激化する都市間競争、山積する諸課題を先送りせず前へ進められるよう発言します。

市民が主人公の市政を目指して

物価高騰や4年目に入ったコロナ禍は市民の皆さんの生活を依然として苦しめています。産廃問題、市民病院の経営など多くの問題を抱える赤穂市政には、市民のいのちと生活を守る防波堤の役割が求められています。憲法を生かした、市民が主人公の市政を目指して、今年度も頑張って参ります。

令和5年2月（第1回）定例会から

令和5年2月（第1回）定例会を、2月28日から3月27日までの28日間の会期で開催しました。

今期定例会では、2月28日に令和4年度関係議案、3月1日に令和5年度関係議案について市長の施政方針を含む説明を受け、3月6日に令和4年度関係等の11議案を可決し、3月27日に令和5年度一般会計予算、各特別会計予算、各事業会計予算、条例の制定等30議案並びに赤穂市副市長の選任についての人事案件を、いずれも原案どおり可決し閉会しました。

なお、3月13日、14日に、市長の施政方針に対して会派代表5名の議員が代表質問を、1名が一般質問を行いました。

（質問の詳細については、6～8ページ参照）

また、請願と意見書それぞれ1件の審議を行い、どちらも全会一致で採択、可決となりました。

各 会 計 予 算

会 計 区 分	令和5年度	前年度比
一 般 会 計	228億3,000万円	103.6%
特 別 会 計	113億1,010万円	103.0%
小 計	341億4,010万円	103.4%
病院事業会計	113億5,932万4千円	99.6%
介護老人保健施設事業会計	4億440万4千円	98.8%
水道事業会計	19億314万2千円	113.3%
下水道事業会計	45億8,655万5千円	88.6%
合 計	523億9,352万5千円	101.4%

【2月（第1回）定例会の詳細日程】

2月

28日（開会）

- ・令和4年度関係議案（説明）
- ・財団法人等の令和4年度事業計画変更の報告（説明、質疑）

3月

1日・令和5年度関係議案

- （説明＝施政方針、予算編成方針を含む）
- ・財団法人等の令和5年度事業計画の報告（説明、質疑）
- ・令和4年度追加議案（説明、質疑、表決）

6日・令和4年度関係議案（質疑、討論、表決）

- ・令和4年度追加議案（説明、質疑、表決）

13日・代表質問（新風・赤諒会・千種）

14日・代表質問（公明党・政翔会）

- ・一般質問

- ・令和5年度関係議案（質疑、委員会付託）

- ・請願（説明、質疑、委員会付託）

15日・民生生活委員会・協議会

16日・建設水道委員会・協議会

17日・総務文教委員会・協議会

27日・令和5年度関係議案

- （委員長報告、質疑、討論、表決）

- ・請願（委員長報告、質疑、表決）

- ・意見書（説明、質疑、表決）

- ・令和5年度追加議案（説明、質疑、討論、表決）

- ・人事案件（説明、質疑、表決）

- ・幹線道路・河川整備特別委員会付託事件

- （委員長報告、質疑）

- ・市民病院経営改善調査特別委員会付託事件

- （委員長報告、質疑）

- ・協議会

（閉会）

市政の課題 将来の展望を



ただ
質す

3月13日、14日に計6名が登壇し、市政の課題や将来の展望に対する考え方について、代表質問及び一般質問を行いました。

※QRコードより、議員ごとに代表質問または一般質問の様子を動画にて閲覧できます。

赤穂市の農業政策、特にほ場整備について

新風代表 奥藤 隆裕 議員

問 市長は以前、ほ場整備の推進について明言されている。その考えは今も変わっていないのか。日本の農業は高齢化が急激に進んでいる。次世代への引継ぎの為に条件整備が喫緊の課題である。その課題つまり、ほ場整備の推進に積極的に取り組むべきと考える。

また、田端・上浜市地区のほ場整備の進捗状況はどうか。



答 平成30年4月に農地所有者、耕作者に負担金を求めない農地中間管理機構関連農地整備事業が新設され、本市も農業振興における生産性向上には、ほ場整備事業は有効な手段と考え引き続き推進していく。また、田端・上浜市地区については、令和4年度は地形図を作成、5年度は集団化計画として農地の状況調査や土壌調査及び農業振興地域に係る農用地への編入等を行い、6年度に最終的なほ場整備事業の設計図や資金計画等事業計画を策定する予定である。



上下水道事業について

赤諒会代表 土遠 孝昌 議員

問 本市の上下水道施設に関しては、経年劣化により各設備の整備を行っているが、今後の事業推進に向けた事業費の確保についてどのように考えているのか。また、令和5年度設置予定の「(仮称)赤穂市上下水道事業在り方検討委員会」についてどのような人選を行い、どのような検討をし、いつ頃までに結論を出すのか。



答 上下水道施設は経年劣化等による設備の更新に加え、災害に備えた施設の耐震化や耐水化を図る必要があり多額の事業費が必要なため、国・県補助金や地方債の有効活用をはじめ水道料金及び下水道使用料の見直しによる収入確保の検討が必要と考える。また、「(仮称)赤穂市上下水道事業在り方検討委員会」のメンバーについては、企業会計に精通した大学教授や税理士等の学識経験者、市民や企業で10名程度を想定しており、設備投資の考え方及び財源について検討していく。結論については年度内を目標に進めていきたい。





赤穂市役所の将来像 —「行財政改革」について—

千種代表 田 淵 和 彦 議員

問 第9次赤穂市行政改革大綱により、事業費の細かな削減計画が示された。しかし、公共施設等の管理運営の抜本的改革、公務員の働き方改革や人手不足問題等、赤穂市役所の将来像が描かれず、改革に対し市長の本気度を感じない。また、行財政運営に係る重要な本計画に関し、市民に対し説明責任があるのではないかと。



答

第9次行革を着実に進めていくためには、市民の皆様のご理解とご協力が不可欠であると認識しており、広報誌やホームページで厳しい財政環境にある本市の現状を伝え、さらに第9次行革についてご理解を求めるとともに進捗状況も公表していく。また、事業見直しの推進については、大綱の趣旨を踏まえ、各所管課において関係先や市民の皆様のご意見を伺いながら取り組んでいきたい。



公園トイレの洋式化について

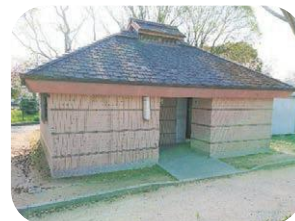
公明党代表 前 川 弘 文 議員

問 公園を利用していただくことは、地域のふれあいや健康づくりに大いに効果がある。利用者から、公園トイレの洋式化を望む声が上がっている。洋式化率はどうか。近隣公園である東浜公園と塩屋公園は、子どもから高齢者まで多くの人々が利用している。まずは、この2つの公園のトイレから洋式化を計画してはどうか。



答

都市公園のトイレの洋式化については、和式に比べ、快適性や衛生環境が改善するため順次対応している。令和2年度の新型コロナ対策の一環として、赤穂城南緑地のトイレ等12基の洋式化を図っており、現時点では都市公園50公園のうちトイレがある公園は44公園で、洋式化率は57%となっている。東浜公園及び塩屋公園は、多目的トイレ以外の5基は和式であるため、利用や劣化状況等を勘案しながら洋式化を検討したい。



東浜公園トイレ



塩屋公園トイレ

市長公約の給食費完全無償化は撤回すべき

政翔会代表 家 入 時 治 議員

問 市長は、令和5年度から9年度までの5年間で54億4千万円の財源不足が生じるため、第9次赤穂市行政改革大綱を策定し、尚も財源不足を認識しながら、4年前からの公約である給食費の完全無償化を掲げているが、撤回して、真の少子化対策に繋がる施策を検討していく考えがないのか伺う。



答

学校給食の無償化については、本市の財政状況を踏まえて、第3子以降の無償化を継続実施するとともに、幼稚園児及び小・中学校生の一部について無償化を実施することとしている。子育て世帯の経済的負担を軽減する学校給食費の無償化は、本市が推進する子どもを安心して産み育てることができるまちづくりに必要な施策の一つと考えているため、厳しい財政環境ではあるが、引き続きその実現に向けて取り組んでいきたい。



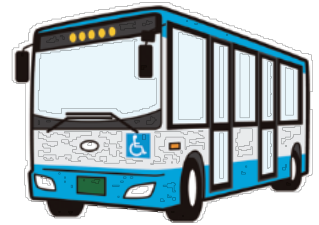
赤穂市の公共交通の現状について

無会派 深町直也 議員

問 赤穂市が行った公共交通利用者アンケートの調査結果の分析、近畿運輸局からの提案、以前の質問でも取り上げた路線バス会社のルート検討について現状と今後を伺う。



答 アンケート調査結果では、一部利用時の問題点について指摘はあったが、「特に問題ない」と7割超の回答があり、概ね満足いただいていると分析している。近畿運輸局からの提案については、本市が抱える公共交通の課題等に対し幅広い観点から提案され、今後地域公共交通計画の策定に反映させるとともに、具体的な施策展開に活かしていきたい。路線バス会社のルート検討については、尾崎、御崎、千鳥地区は現時点で調整はついていない。今後、他地区も含め引き続きバス事業者と交渉していきたい。



令和5年第1回定例会提出議案に対する議員別賛否一覧表

賛成：○ 反対：× 欠席：欠

議案等番号	件名	議決結果	前田尚志	中谷行夫	井田佐登司	南條千鶴子	荒木友貴	安田哲	深町直也	西川浩司	山野崇	土遠孝昌	榎悠太	家入時治	前川弘文	田淵和彦	奥藤隆裕	瓢敏雄	釣昭彦	山田昌弘
第3号議案	令和4年度赤穂市一般会計補正予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第4号議案	令和4年度赤穂市国民健康保険事業特別会計補正予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第5号議案	令和4年度赤穂市墓地公園整備事業特別会計補正予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第6号議案	令和4年度赤穂市介護保険特別会計補正予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第7号議案	令和4年度赤穂市後期高齢者医療保険特別会計補正予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第8号議案	令和4年度赤穂市病院事業会計補正予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第9号議案	令和4年度赤穂市介護老人保健施設事業会計補正予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第10号議案	水槽付消防ポンプ自動車取得契約の締結に係る議決変更について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第11号議案	市道の認定及び廃止について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第12号議案	赤穂市民病院の医療事故に係る損害賠償の額の決定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第13号議案	令和5年度赤穂市一般会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第14号議案	令和5年度赤穂市国民健康保険事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第15号議案	令和5年度赤穂市職員退職手当管理特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第16号議案	令和5年度赤穂市墓地公園整備事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第17号議案	令和5年度赤穂市介護保険特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第18号議案	令和5年度赤穂市後期高齢者医療保険特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第19号議案	令和5年度赤穂市病院事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第20号議案	令和5年度赤穂市介護老人保健施設事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第21号議案	令和5年度赤穂市水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第22号議案	令和5年度赤穂市下水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第23号議案	職員の高齢者部分休業に関する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第24号議案	議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第25号議案	特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長のため、表決には加わりません。

議長のため、表決には加わりません。



賛成：○ 反対：× 欠席：欠

議案等番号	件名	議決結果	前田尚志	中谷行夫	井田佐登司	南條千鶴子	荒木友貴	安田哲	深町直也	西川浩司	山野崇	土遠孝昌	榎悠太	家入時治	前川弘文	田淵和彦	奥藤隆裕	瓢敏雄	釣昭彦	山田昌弘
第26号議案	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第27号議案	会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第28号議案	赤穂市自然環境等と再生可能エネルギー発電設備設置事業との調和に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第29号議案	赤穂市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第30号議案	赤穂市子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第31号議案	赤穂市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第32号議案	赤穂市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第33号議案	赤穂市小児特定疾患医療費助成条例を廃止する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第34号議案	赤穂市心身障害者等雇用の奨励措置に関する条例を廃止する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第35号議案	赤穂市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第36号議案	赤穂市消防団条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第37号議案	赤穂市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第38号議案	赤穂市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第39号議案	赤穂市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第40号議案	赤穂市下水道条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第41号議案	赤穂市議会の個人情報の保護に関する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第42号議案	赤穂市個人情報保護審査会条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
第43号議案	病院事業管理者を置かないことについて	原案可決	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
第44号議案	赤穂市副市長の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願審査結果																				
第1号議案	消費者被害を防止、救済するため、特定商取引法の抜本的な改正を求める意見書を政府等に提出することを求める件	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書審議結果																				
第1号議案	「特定商取引法平成28年改正における5年後見直しに基づく同法の抜本的改正」を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長のため、表決には加わりません。

欠

※

※議長のため、表決には加わりません。

2月(第1回)定例会報告案件

議案等番号	件名
報第2号 専第9号	専決処分報告について 物損事故に係る和解及び損害賠償の額の決定について
報第3号	公益財団法人赤穂市文化とみどり財団の令和4年度事業計画変更の報告について
報第4号	赤穂駅周辺整備株式会社の令和4年度事業計画変更の報告について
報第5号	公益財団法人赤穂市文化とみどり財団の令和5年度事業計画の報告について
報第6号	赤穂駅周辺整備株式会社の令和5年度事業計画の報告について

1月(第1回)臨時会提出議案に対する議員別賛否一覧表

賛成：○ 反対：× 欠席：欠

議案等番号	件名	議決結果	前田尚志	中谷行夫	井田佐登司	南條千鶴子	荒木友貴	安田哲	深町直也	西川浩司	山野崇	土遠孝昌	榎悠太	家入時治	前川弘文	田淵和彦	奥藤隆裕	瓢敏雄	釣昭彦	山田昌弘
報第1号 専第8号	専決処分報告について 令和4年度赤穂市一般会計補正予算	承認	○	○	○	○	○	×	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
第1号議案	赤穂市固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
第2号議案	赤穂市公平委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※

※議長のため、表決には加わりません。

4月(第2回)臨時会提出議案に対する議員別賛否一覧表

賛成：○ 反対：×

議案等番号	件名	議決結果	前田尚志	中谷行夫	井田佐登司	南條千鶴子	荒木友真	安田哲	深町直也	西川浩司	山野崇	土速孝昌	榊悠太	家入時治	前川弘文	田淵和彦	奥藤隆裕	瓢敏雄	釣昭彦	山田昌弘
報第8号 専第2号 専第3号 専第4号	専決処分の報告について 赤穂市情報公開条例の一部を改正する条例の制定について 赤穂市税条例の一部を改正する条例の制定について 令和5年度赤穂市一般会計補正予算	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
第45号議案	特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
第46号議案	赤穂市監査委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	／	○	○	○	○	○

「／」：自己に関する議案のため除斥。
※議長のため、表決には加わりません。

4月(第2回)臨時会報告案件

議案等番号	件名
報第7号 専第1号	専決処分の報告について 物損事故に係る和解及び損害賠償の額の決定について

特別委員会報告から

●幹線道路・河川整備特別委員会

委員会開催状況

令和4年度は、8月23日に委員会を開催しました。委員会では、幹線道路、河川及び砂防河川の整備状況について当局より報告を受けました。その後委員から、市内幹線道路等の整備状況について、また高取峠のトンネル化及び交通事故防止対策等について質疑を行った後、本年度の取り組みについて協議し、県などの関係機関に対し要望活動を行うことが必要であるとなりました。委員会終了後、国道250号高取峠及び河川の整備状況について、現地の視察を行いました。



加里屋川(加里屋中洲)

県への要望活動

11月4日に、正副議長及び当委員会正副委員長から兵庫県土木部長、西播磨県民局長外に対し、幹線道路に関する要望として、主要地方道赤穂佐伯線、一般県道高雄有年横尾線について、国道250号高取峠トンネル化及び交通事故防止対策の推進、並びに国道250号の4車線化の社会基盤整備プログラムへの位置付けについて、また河川並びに砂防の整備に関する要望として、千種川、加里屋川の河川改修の事業促進、砂防えん堤の整備について、大鹿谷川の砂防事業の整備促進について要望書を提出しました。



国道250号(高取峠)

●市民病院経営改善調査特別委員会 委員会開催状況

令和4年度は、計6回委員会を開催し、経営改善の『検証』に向けた仕組みの構築に係る協議から始まり、令和3年度決算見込み及び第1回赤穂市民病院経営改善検証委員会について、第1四半期経営状況、上半期経営状況、第3四半期経営状況等、経営改善及び経営状況に係る検証項目についての説明を受け、委員からの質疑の後、協議をしました。今後も市民病院の経営状況等について定期的な検証及び提言を行うことで、委員会の所期の目的が達成されることを期待しています。

委員会報告から

●民生生活

3月15日に開催し、付託された第13号議案関係部分など16議案を慎重審査した結果、全会一致で、原案どおり可決すべきものとされました。

<個人番号カード交付事業について>

●問 交付率の目標について

●答 国の方針として令和4年度末にほぼ全ての国民への交付を目指している中、本市では令和5年2月末時点で申請率が86%、交付率が約70%であるが、今後とも交付枚数の増加に向け対応したい。

<赤穂市介護老人保健施設事業会計予算について>

●問 建設改良費及び工事請負費の内容について

●答 施設の老朽化により配管の水漏れ等の不具合が度々生じているため給湯ボイラーを更新するものである。工事内容はボイラー本体更新工事の約600万円のほか付随する配管工事等である。



<子どもの居場所づくり推進事業について>

●問 事業内容について

- 答 子ども食堂等を実施する団体への補助金のほか、食材費等高騰支援として、子ども食堂を月1回行う団体に対し2万5千円、月2回行う団体に対し5万円、また新たにフードパントリー等食材支援を行う団体が同時に相談支援を実施する場合の補助金50万円など、総額190万円を補助するものである。

<伴走型相談支援及び出産・子育て応援給付金事業について>

●問 事業内容・従来体制との相違点及び出産費助成金の廃止との関係性について

- 答 全ての妊婦・子育て世帯に対し、出産・育児関連用品の購入費用の一部を助成する応援給付金を支給するものであり、妊娠8か月後の面談等支援を追加した。国において出産育児一時金が42万円から50万円に増額されたことと当事業を創設したことにより出産費助成金を廃止した。

●建設水道

3月16日に開催し、付託された第13号議案関係部分など5議案を慎重審査した結果、全会一致で原案どおり可決すべきものとされました。

<日本遺産推進事業について>

●問 坂越まち並み館内に設置予定のインフォメーションスペースに係る計画内容について

- 答 日本遺産である北前船及び塩の歴史文化を発信するスペースを設置し、塩と北前船に関するポスター等を展示し、観光客に情報発信するものである。

<赤穂城跡公園整備事業について>

●問 西中門の建築工事の完成時期について

- 答 令和4年度で実施する西中門周辺整備工事は令和5年3月末でほぼ完成を見込んでおり、西中門建築工事を令和5年度に単年で実施する予定である。

<道路橋梁維持修繕工事費外について>

●問 路面性状調査の頻度について

- 答 平成25年度の当該調査の実施結果に基づき、平成30年度に舗装長寿命化修繕計画を10か年計画で策定している。計画満了となる令和10年度に次期計画の策定に向け、改めて調査を実施する予定である。

<令和5年度赤穂市下水道事業会計予算について>

●問 御崎地区雨水渠整備工事の進捗状況について

- 答 令和4年度から2か年で御崎ポンプ場から樋門付近までを実施予定である。進捗としては工事着工前の現地調査で土質に不具合が見つかり、地盤改良に係る配合試験後に工事着工する予定である。

●総務文教

3月17日に開催し、付託された第13号議案関係部分など9議案について慎重審査した結果、第13号議案関係部分については賛成多数で、第14号議案など8議案については全会一致で、原案どおり可決すべきものとされました。

<アフタースクール整備事業について>

●問 整備する城西アフタースクールに係る規模、利用人数及び場所並びに現施設の取壊しについて

- 答 他の施設と同規模程度で利用人数は40人程度を想定し、小学校敷地内に建設予定であり、現施設は引き続き使用するため、取壊しは行わない。

<安室ダム水道用水供給企業団負担金について>

●問 事業費の前年度比減の要因について

- 答 企業債に係る元利償還金の減と予備発電設備の更新に伴う費用増を合わせ、総額としては減となっている。

<病院事業会計繰出金について>

●問 経営支援分3億円に係る繰出条件について

- 答 施政方針のとおり最大限支援するところであるが、市民病院が自ら経営改善に取り組むなかで資金収支の状況に応じて対応したい。

<西播磨広域防災備蓄物資整備事業について>

●問 事業内容について

- 答 中播磨・西播磨広域防災対応計画に基づき、災害発生時のアルファ化米等備蓄物資を整備するものである。

●請願の審査 (民生生活)

請願1件について慎重審査した結果、全会一致で採択すべきものとしました。

<消費者被害を防止、救済するため、特定商取引法の抜本的な法改正を求める意見書を政府等に提出することを求める件>

- 判断能力の衰えた高齢者への訪問販売等によるトラブル及び20歳代に多いマルチ取引による被害等は高止まりの状態が続いている。
●これ以上の消費者の被害を防止し、救済をさらに進めていくためにも、速やかに法改正を行うべきである。

議会活動状況

1月／

- 6日・議会運営委員会
・会派代表者会
- 13日・第1回臨時会
- 23日・播但市議会議長会正副議長研修会
(福岡県久留米市、大宰府市～24日)
- 27日・議会運営委員会
- 31日・全国市議会議長会地方財政委員会(東京都)

2月／

- 6日・播但市議会議長会(宍粟市)
- 13日・兵庫県市議会議長会総会(神戸市)
- 20日・議会運営委員会
・建設水道委員会協議会
- 21日・議会運営委員会
・会派代表者会
- 24日・市民病院経営改善調査特別委員会
- 28日・本会議[第1回定例会開会]
(令和4年度関係議案外)

3月／

- 1日・本会議(令和5年度関係議案外)
- 6日・本会議(令和4年度関係議案表決外)
・会派代表者会
・議会運営委員会
- 13日・本会議(代表質問3会派)
- 14日・本会議(代表質問2会派及び一般質問1名)
- 15日・民生生活委員会
・会派代表者会
・議会運営委員会
- 16日・建設水道委員会
- 17日・総務文教委員会
- 20日・都市計画審議会
- 24日・建設水道委員会協議会
- 27日・本会議[第1回定例会閉会]
(令和5年度関係議案表決外)
・会派代表者会
- 29日・東備西播定住自立圏域J R利用促進協議会
(赤穂市)
・東備西播定住自立圏形成推進協議会
(赤穂市)
- 30日・安室ダム水道用水供給企業団議会(上郡町)

4月／

- 4日・会派代表者会
- 11日・会派代表者会
・議会運営委員会
- 12日・播但市議会議長会総会(赤穂市)
- 13日・近畿市議会議長会総会(大阪市)
- 18日・第2回臨時会
・議会運営委員会
・会派代表者会
・議会報編集委員会

- 25日・民生生活委員会、民生生活委員会協議会
・建設水道委員会、建設水道委員会協議会
・総務文教委員会、総務文教委員会協議会
・総務文教委員会・建設水道委員会合同協議会
・議会報編集委員会

☆6月定例会・常任委員会の日程(案)☆

日	月	火	水	木	金	土
				6/1	6/2	6/3
6/4	6/5	6/6	6/7	6/8	6/9	6/10
					本会議 (1日目)	
6/11	6/12	6/13	6/14	6/15	6/16	6/17
	本会議 (2日目)	民生 生活 委員会		建設 水道 委員会	総務 文教 委員会	
6/18	6/19	6/20	6/21	6/22	6/23	6/24
6/25	6/26	6/27	6/28	6/29	6/30	
	本会議 (3日目) 一般質問	本会議 (4日目) 一般質問	本会議 (予備日)			

※いずれも午前9時30分から開催予定です。

※委員会は原則公開で、開会後の委員会室の出入りは休憩中を原則としています。

議会報編集委員会



委員長 榊 悠太 副委員長 南條千鶴子
委員 山野 崇 委員 井田佐登司
委員 荒木 友貴 委員 西川 浩司
委員 土遠 孝昌

編集後記

4月から編集委員も新メンバーとなりました。

委員一同「市議会だより」が皆様に親しまれるよう、よりわかりやすい紙面の作成に努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。